

固定資産税(家屋評価)研修

■受講対象者

- 新任の固定資産税家屋評価担当職員



■研修のねらい

- 固定資産税(家屋)事務の遂行に当たり、固定資産評価基準による家屋評価について基礎から学び、家屋の課税客体や家屋評価の仕組みについて理解する。

■講師紹介

喜治公務員研修所
喜治 賢次 氏

■本協議会での研修実績

- ・初めて依頼する講師です。

■参加者の声(※前年度は別の講師)

- 今はシステムで自動計算されているが、どういった計算がされているのか内容までは把握していなかったため、とても勉強になりました。
- 評価の計算過程をしっかり理解することの重要性を改めて感じました。
- 家屋評価についての基礎的な部分から実際の計算方法まで、幅広く学ぶことができてよかったです。

■カリキュラム

9:00 9:15 9:30

12:00 13:00

16:30

受付	オリエンテーション	固定資産評価基準について	昼食	固定資産税(家屋)の課税客体 家屋評価の仕組み
----	-----------	--------------	----	----------------------------

■研修の概要

持参物、事前課題等は研修協議会ホームページで御確認ください。

【日程】 令和8年 6月18日(木)

【定員】 60人

【会場】 熊本県市町村自会館別館 2階 会議室

【申込期限】 令和8年 5月15日(金)